

科目番号	HB101				
科目名	保健休養学1				
担当教員	山下 廣行 (森林インストラクター兵庫) ほか				
科目区分	森林環境	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15		コマ		( 30 単位時間 )
実務経験のある教員による授業科目	○		左の実務経験の内容	森林インストラクター	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—		左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容	(一社)全国森林レクリエーション協会認定の森林インストラクターの指導のもと、クラフトやキャンプなどの実習を中心に森林における野外活動の意義や指導方法についての授業を行います。また、森林セラピーガイドの指導のもと、森林セラピーを体験します。				

目的	多様な環境と機能をもつ森林の環境学習・教育、レクリエーションの場としての利活用について学ぶ。
概要	森林内における野外活動の意義や種類・内容、指導の手法を習得する。
キーワード	野外活動、自然体験活動、環境学習・教育、木育、キャンプ、レクリエーション、野外ゲーム、クラフト、森林の活用、保健休養、森林セラピー
関連する科目	樹木学、救急救命
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得</li> <li>○ 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得</li> <li>○ 多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得</li> </ul>
評価方法	試験80%、態度20%

授業計画	テーマ	講義内容
1～2	野外活動の指導法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外活動の必要性・意義・野外活動と環境教育・野外活動のマネジメント・野外活動の指導&lt;講義&gt;</li> <li>・自然観察&lt;実習&gt;</li> </ul>
3～5	野外活動の基礎技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図を読む&lt;講義&amp;実習&gt;・気象と天気図&lt;講義と実習&gt;</li> <li>・自然観察・自然素材を使った遊びと創作活動・フィールドマナー・ロープワーク・刃物の使い方・たき火と野外炊事&lt;講義&gt;</li> </ul>
6～7	キャンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプの意義・目的・ねらい・キャンプの種類・キャンプの計画・キャンプ地の選定・キャンプの組織と役割・キャンプの装備&lt;講義&gt;</li> <li>・ロープワーク・刃物の使い方(薪の割り方)・たき火と野外炊事</li> <li>・テント設営・撤収&lt;実習&gt;</li> </ul>
8～10	ネイチャークラフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々なネイチャークラフトの紹介、意義、注意事項など&lt;講義&gt;</li> <li>・木の枝・木の実を使ったクラフト・つる細工・草木遊び・落ち葉を使ったクラフトなど(いずれか選定)&lt;実習&gt;</li> </ul>
11～12	野外ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外ゲームの意義・特性・特徴・野外ゲームを実施するうえでの留意点&lt;講義&gt;</li> <li>・楽しむゲーム・協調性を養うゲーム(イニシアチブゲーム)・環境教育的ゲーム(ネイチャーゲームなど)&lt;実習&gt;</li> </ul>
13～14	森林セラピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林セラピー体験</li> </ul>
15	考査・振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・振り返り・意見交換</li> </ul>

テキスト	森林環境教育の手引き((社)全国森林レクリエーション協会)
参考書	森林インストラクター養成講習テキスト((社)全国森林レクリエーション協会)

関連する資格	
備考	県立国見の森公園において、連続3日間(4コマ/日×3日=12コマ)の授業を行います。